

平成 29 年 4 月 13 日

(臨床研究に関する公開情報)

国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として、さまざまな臨床研究を行なっております。今回、下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画及びその方法についてお知りになりたい場合、研究において検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究のために患者さまの負担や危険が増えることはございません。また、ご了解できなかった場合、患者さまにとって不利益になることは一切ございません。

[研究課題名] 経尿道的尿路結石碎石術(TUL)における術中透視時間の検討

[研究責任者] 仁禮 卓磨 泌尿器科 医師

[研究の概要]

上部尿路結石の代表的治療法である経尿道的尿路結石除去術（TUL）の際、一般的に X 線透視を用いるため、手術では放射線被曝を伴います。医療者は術中放射線被曝の低減に努める必要がありますが、具体的な透視低減策について報告した研究はありません。当院では 2018 年 5 月より TUL における放射線被曝のさらなる低減に取り組んでおり、具体的な透視低減策による X 線被曝や手術成績について比較する予定です。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

当院で 2017 年 4 月から 2019 年 3 月の間に TUL を施行された方が対象です。

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：性別、年齢、身長、体重、レントゲン、CT、術中所見、治療経過、結石成分分析結果

[個人情報の取扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さまを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 泌尿器科 仁禮卓磨

電話 046-822-2710 (代表) FAX 046-822-9139

*お問い合わせ内容により、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことをご了承ください。